

福祉と暮らしを守り 防災・安全のまちづくりを求めました



初夏の琵琶湖

6月定例市議会は6月1日から22日まで開催されました。共産党市議団は議案質疑・一般質問で切実な願いの実現を求めました。



アサヒビール土地買い取り 景観と賑わいを基本に市民参加で整備を

6月定例議会で市長は、野洲駅前のアサヒビール土地(鑑定価格12億5000万円)の買い取りを表明しました。

買い取りとなれば、どのような整備をするのかが重要です。共産党市議団は、「駅前周辺のみならず野洲市のまちづくり全体の課題であり、市民参加の検討機関設置で、市民の要望・意見を反映すべき」と主張しました。

また、これまで「あくまでイメージ」と言いながら、総額40億円もの「市民ホールを核にした整備」を提案していましたが、「箱物ありき」でなく、景観(環境・緑)・まちづくり(賑わい)を基本にした整備を進めることを求めました。

「原発依存の抜本的見直し求める意見書」採択

共産党市議団は、「原発依存のエネルギー政策の抜本的見直しを求める意見書」を提案しました。会派間での調整・協議の結果、全会一致で意見書が採択され政府関係機関に送付されました。

採択された意見書では、「そもそも原発は本質的に未完成。放射性廃棄物の処理方法すら確立されていない」として、「全ての原発の総点検と安全対策、独立した規制機関の確立、原発依存のエネルギー政策を見直し、自然エネルギーへの開発と普及促進など」を求めた内容です。



安全・安心の野洲市のまちづくりへ 道路改良、防災計画見直しなどを県市に要望

滋賀県南部振興局
に要望(6月16日)

国道8号線の渋滞緩和へ御上神社前交差点・県道側の拡幅、大津能登川長浜線・中の池川橋の歩道フラット化など、安全対策を滋賀県南部振興局へ要望しました。



3月14日、山仲市長に「大震災に対する野洲市の対応について」申し入れを行い、被災者支援や防災計画見直しを求めました。

「原発からの撤退」を求める署名(図書館前)

市政・市議会へのご意見・ご要望をお寄せください

小菅六雄
野並享子
太田健一

比江668-3 (電話・FAX)589-4971
北野1-7-10 (電話・FAX)587-0985
近江富士2-11-25 (電話・FAX)588-3169

市議団ホームページ

<http://www.yasusigi.net/>

